

2023年9月3日

主日礼拝

①10:30 ②13:00

司会：① 神田健博 ② 熊元理貴

プレイズ

黙禱/祈禱

主の祈り

聖書

使徒行伝 20 章 7-12 節

誕生祝福

メッセージ

神の指 (Fingerprints of God) シリーズ 89 柴田順一 牧師  
「御腕の中へ」 “The Midnight Window Seat”

祈禱

頌栄

あなたの御前には

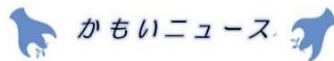
祝禱

(司会者)

(起立)

(起立)

(牧師)



◇ WELCOME HOME ! 本日の YC カフェ は第1礼拝後のみオープンします。

☕ ブルーマウンテンブレンド 🍷 アイスアッサムティー [各¥100]

◇ 教会員で米寿/白寿/金婚式をお迎えになる方はお知らせください。

◇ 今週木曜発行のタウンニュースに「心のエステ」が掲載されます。

◇ 今週火曜 10~12 時「子育て広場」。キッズ&ファミリー大歓迎です。

◇ 毎週土曜 13 時半から「礼拝堂お掃除」どなたも参加できます。

◇ 来週の第1礼拝は「キッズ合同」、第2礼拝後にはフットサルがあります！

◇ 来週の礼拝後、明興社を招いて教会版「葬儀の備え」説明会を開催します。

◇ 9/16 (土) 14 時より、横浜地区支教会による合同「ファミリー&ユース  
賛美集会」が鴨居で開かれます。お楽しみに！どなたも参加できます！

◇ 礼拝献金、什一献金等は、受付前の木製献金箱をご利用ください。

□ 本日の集会 10:30「キッズチャーチ」4F 集合 11:45「執事会」

□ 今週の集会 水曜 19:30~20:30「バイブルラウンジ」

とこしえにいます神はあなたのすみかであり、下には永遠の腕がある。  
The eternal God is your refuge, and underneath are the everlasting arms.  
申命記 / Deuteronomy 33:27



「グッドルーザーという真の勝利者」

先週の礼拝で、梅津伝道師が高校野球・慶應義塾高校優勝の話題を取り上げておられました。説教題とされた「人生敗者は敗者復活」は、決勝で惜しくも負けた仙台育英高校・須江航監督の言葉であり、命の源であった大切な井戸を、争う事なく他者に幾度も譲って去るイサクの姿に重ねて語られました。

それにしても、なぜ須江監督の言葉は多くの人の心に共感するのでしょうか。昨年、初優勝された時は、コロナ禍の中で生徒（選手）達が苦しみもがきながらも、共にそれを乗り越えたことを「青春は密なんです」という深い言葉で彼らの真の思いを代弁し、多くの人が涙しました。このような人生の師・監督に育まれた若者達は幸せです。甲子園後の人生こそが大切なのですから。

須江監督の言葉は、既にメディアで多く取り上げられていますが、私が最も感銘したのはこの言葉です。「負けたのが慶応で良かった。負けた時に人間の価値が出るから（選手達には）グッドルーザーであれと言って来た。最終日で勝つ喜びと負ける悔しさを両方味わえたので、座右の銘の通り“人生は敗者復活戦”。私達は素晴らしい経験を得たのです」。

それはまさに聖書が教える人生観、これも重なるのです。確かに人の真価は、勝った時ではなく負けた時に明らかになります。だからグッドウィナー（良き勝利者）ではなく、グッドルーザー（良き敗者）となれ、なのです。勝つ喜びと負ける痛みを知ってこそ人は人として成長するのです。第一コリント 11 章で、パウロが受けた投獄や鞭打ち、盗賊の難や破船という 30 もの大試練を、彼はまるで勝利者のメダルのように「誇るなら、私は私の弱さを誇る」「私は弱い時にこそ強い」と言った通りです。私達も、主にある本物のグッドルーザーになろうではありませんか。なんと、決勝戦で負けて仙台に帰ったチームを驚かせたのは、昨年、見事に初優勝して帰った時よりも遥かに多くの人々が、グッドルーザーなる真の勝利者を迎えて待っていたのです！

今週の聖書通読【ヘブル人への手紙】 リビングライフ 9月号

03	日	2:10-18	イエスが成し遂げられたこと
04	月	3:1-11	モーセより偉大な主イエス
05	火	3:12-19	日々互いに励まし合うべき理由
06	水	4:1-11	安息に入れない理由
07	木	4:12-16	神のことばの力
08	金	5:1-14	謙遜と従順の大祭司
09	土	6:1-12	熱心に行うべき愛の奉仕
10	日	6:13-20	安全で確かな希望